

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)横須賀市佐島の丘1丁目計画	階数	地上3F
建設地	横須賀市佐島の丘1丁目776-11の一部	構造	S造
用途地域	第2種住居地域、準防火地域	平均居住人員	150人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年3月 予定	評価の実施日	2015年8月1日
敷地面積	6,606 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社吉田正志建築設計室
建築面積	1,644 m <sup>2</sup>	確認日	2015年8月2日
延床面積	3,657 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社吉田正志建築設計室



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 0.6</b> ★★☆☆☆☆</p> <p>S: A: B+: B-: C:</p>	<p>☆☆☆☆☆☆</p> <p>30% 60% 80% 100% 100%超:</p> <p>標準計算</p> <p>建設 修繕・更新 解体 運用 オンサイト オフサイト</p> <p>参照値: 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)</p> <p>建築物の取組み: 98%</p> <p>上記+ 以外の: 98%</p> <p>上記+: 98%</p> <p>0 46 92 138 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q1 室内環境</p> <p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>LR1 エネルギー</p> <p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR3 敷地外環境</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア = 2.3</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 2.4</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 2.5</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア = 2.1</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア = 2.9</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 3.2</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 2.4</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 3.0</p>

3 設計上の配慮事項		
総合		その他 0
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>全てのサッシにT2を採用 F の建築材料をほぼ全面的に採用</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>個室は全て18.0㎡確保 主要設備機器の更新必要間隔:全ての管材がD種以上、更新年数25年以上</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>BPI<sub>m</sub>=0.83</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>地球温暖化への配慮:ライフサイクルCO<sub>2</sub>排出率=98%</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
**Q: Quality** (建築物の環境品質), **L: Load** (建築物の環境負荷), **LR: Load Reduction** (建築物の環境負荷低減性), **BEE: Built Environment Efficiency** (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される